湊川隧道保存友の会会報 てんちょうちきゅう 第18号
発行日　平成３１年４月１４日
発行者　湊川隧道保存友の会会長　渡辺　保

左の写真は、吐口側坑門に掲げられた小松宮彰仁親王による扁額です。

「湊川隧道」雑感

兵庫県企業庁次長
寺　谷　　毅
（前神戸土木事務所長）

私が湊川隧道を訪れたのは、昨年11月の土木の日通り抜けイベントの時です。何よりも友の会をはじめとするボランティアスタッフの多さに驚かされ、隧道の魅力を熱心に伝えようとするスタッフの真摯な姿に心を揺さぶられました。

言うまでもなく、湊川隧道保存の取り組みは平成12年に設置された「会下山トンネル（湊川隧道）保存検討委員会」からの提言をきっかけに始まったと聞きます。以来十数年にわたり取り組みが継続してきたことは、「友の会」関係者が隧道を単に保存するのではなく、地域の宝として「守り、活かしていこう」という想いで弛まず活動されてきたからこそと思っています。平成21年に国土交通大臣表彰「手づくり郷土（ふるさと）賞」を受賞したことも頷けます。

さて、県政150年の平成30年度は、湊川隧道にとっても節目の年となりました。

これまで所在が不明であった小松宮彰仁親王揮毫による隧道扁額の書が発見され、所有者のご協力をいただき、11月に「県政150周年記念写真展～今に生きる神戸の産業遺産～」においてレプリカを展示、訪れた多くの人達から感動の声が上がっていました。

また11月16日には、国の文化審議会が湊川隧道を有形文化財に登録するよう文部科学大臣に答申、関係者の念願が叶い隧道は名実ともに地域の宝、国の宝として広く認知されるに至りました。神戸県民センターでは年度末の告示にあわせ、文化庁から授与される金属プレートを隧道坑口に高らかに掲げる予定です。

一方、平成30年度も様々なイベントを開催、11月11日の「土木の日」～湊川隧道通り抜け～では、参加者が過去最高となる2600人余りに達し、多くの参加者から感動の声とスタッフに対する感謝の言葉が寄せられました。さらには12月１日の新湊川歴史発見スタンプラリーでは、湊川隧道をコースに組み込み、ラジオパーソナリティー谷五郎さんと参加者が湊川隧道を直接体験、ラジオ関西の番組内でレポートしていただきました。

これからもどんどんファンが増えそうな湊川隧道。多くの県民に隧道のすばらしさを伝える「湊川隧道保存友の会」の皆様の活動に感謝いたしますとともに、隧道がこれからも多くの人々に感動を与え続けてくれることを心より期待します。

湊川隧道ミニコンサート、この1年（その1）

※各グループのコメントは、予告リーフレットに記載された紹介文です。

木管五重奏

日　　時：平成30年4月21日（土）
グループ名：神戸の風五重奏団

「神戸の風五重奏団」は、結成は1995年1月16日であの震災の前日でしたので、今年で23年目になります。この隧道コンサートにも2009年から2012年まで4回出演させて頂きました。途中でメンバーの交代がありましたが、現在、再び結成当時のメンバーで演奏することになりました。また、以前は「ゴレンジャークインテット」の名前で活動しておりましたが、この度新しい名前でスタートすることになりました。レパートリーは、本格的なオリジナルの木管五重奏曲、ピアノを加えた六重奏曲などのクラシックに加え、古今和洋にわたる編曲ものなど様々な曲に挑戦しております。現在まで、県内外のミニコンサートや結婚式などで演奏活動をしてまいりました。今回は、なじみやすい曲をそろえておりますので、ぜひ聴きにいらして下さい。

オカリナ

日　　時：平成30年5月19日（土）
グループ名：鵞鳥クラブ

今回、隧道コンサート出演の機会を頂きありがとうございます。久しぶりの隧道コンサートなので、これまで一緒に出演してもらった地域の子供さんたちもすっかり大きくなってしまい鵞鳥クラブ単独となりました。明治時代に造られた湊川隧道に鵞鳥クラブの「土の音」がどれくらいハーモニーできるようになったのかを楽しみにしています。一緒に歌うコーナーでは「瀬戸の花嫁」などを観客の皆さんと一緒に歌います。
皆さんも土の中の響きを感じて楽しんでもらえればと思います。

フォルクローレ

日　　時：平成30年7月21日（土）
グループ名：ロス・ミントス

ミント神戸のケーナ教室(KCC内)の生徒11名によるグループです。
南米アンデス地方の民族音楽を勉強しています。三木山フォルクローレ音楽祭に毎年参加して、南米音楽を楽しんでいます。演奏曲目は、♪コンドルは飛んで行く、♪花祭り、♪草原のマルコ(母をたずねて三千里より)、♪サンフランシスコへの道　などです。

ジャズ

日　　時：平成30年8月18日（土）
グループ名：Coup de Coeur

ハートの一撃という意味のユニットで結成12年、阪神間中心にライブバー、イベントに出演。聞き馴染みのあるジャズ、ポップス中心にDuoからQuintetまで幅広い編成でお届けしております。今回はサックスとピアノボーカルDuoでお楽しみください。
演奏曲は,♪My favorite things,♪Yesterday once more,♪Desperade などです。

アコースティックギター

日　　時：平成30年9月15日（土）
グループ名：一宮　誠志

神戸市出身　1960年12月生まれ。
30歳よりクラシックギターを始める。
藤井敬吾氏に師事。ホセ・ルイス・ゴンザレス氏のマスタークラス受講。
2010年頃よりバーデン・パウエルのアレンジによる
ジョビンやピシンギーニャ等のブラジル物もクラシックギター曲に加えレパートリーとする。現在,ソロギターで東京・神戸などで活動。

吹　奏　楽

日　　時：平成30年9月29日（土）
グループ名：神戸夢野中学校

毎年6月に、夢野中学校の吹奏楽部がご出演しておりましたが、電気器具の天井からの落下事故とそれらの補修工事のため6月の演奏会は中止になってしまいました。今ではすっかり定着し、夢中OB&OGや吹奏楽部のご家族の方々が演奏会には大勢駆け付けてくださいます。中止になった演奏会の再演を望む声が多く寄せられ、今回、特別に催すことになりました。10代の中学生が一生懸命に演奏する姿は眩しく美しい。一瞬、レンガの隧道が若葉の草原に変わったような感覚に陥る邪念のない演奏をお聴き下さい。

湊川隧道ミニコンサート、この1年（その2）

吟　詠

日　　時：平成30年10月20日（土）
グループ名：哲壮会（昭和詩吟会改め）

昭和吟詠会にとつて平成21年、平成24年、平成27年、そして今回4回目の湊川隧道コンサートに出演させていただくこととなりました。このような機会を与えて頂きました関係者の皆様にお礼申し上げます。今回は日本、中国の唐詩などの名詩を詠います。愛敬四山作「太田道灌」、空海作「後夜聞佛法僧鳥」そして、城野静軒作「舟中聞子規」、唐詩から于濆作「感事」、そして神戸にまつわる松口月城作「青葉の笛」、「敦盛塚」、合吟では雲井達雄作「述懐」、水野豊州作「聞荒城月夜曲」。初級の吟者からベテランまで出演します。それぞれの想いを込めて。

ハーモニカ演奏

日　　時：平成30年11月17日（土）
グループ名：西神戸ドリームブリッジハーモニー

ハーモニカは私たちが子供のころ最も慣れ親しんだ楽器の一つです。私たちは仕事や子育てを終え再びハーモニカを手にした仲間です。ハーモニカを楽しみながらボランティア等で他の誰かとも喜びを分かち合えればと、月2回の練習を行っています。
関西ハーモニカ連盟主催のハーモニカ祭りの出演をはじめ、各種施設での慰問演奏、高齢者の集い等での演奏活動を行っております。この湊川隧道のミニコンサートは2度目となり、隧道内での特有の響きの中で、皆様とご一緒にハーモニカを楽しみましょう。

オカリナ

日　　時：平成30年12月15日（土）
グループ名：エコーフレンズ

湊川隧道でオカリナの演奏をしたい！と、滋賀、京都、大阪、神戸から7人のオカリナ仲間が集まり、この日のために特別に「エコーフレンズ」を結成し練習を重ねてきました。「エコーフレンズ」はこの幻想的なトンネルに仲間で心を合わせて綺麗なハーモニーを響かせたいという想いから名付けました。今回はハンドベル、アンサンブル演奏、そして朗読に合わせたクリスマスソングメドレーに心を込めてお届けします。たくさんの方にお聞きいただければ嬉しいです。

合　唱

日　　時：平成31年2月16日（土）
グループ名：Inter-College-Ensemble KOBE

Inter College Ensemble KOBEです。通称は、頭文字を取って“ICEK（アイセック）”です。
ICEKは、兵庫県下の学校に通う、または兵庫県在住の大学生・大学院生・短大生・専門学校生による、学校の枠組みを取り払った、合唱を愛するすべての学生のための新しいスタイルの合唱団です。2013年の発足以来、月2回の練習を活動の主体として、合唱を通じて多くの仲間と交流したり情報交換しながら、和気あいあいと活動しています。

ギター＆フラットマンドリン

日　　時：平成31年3月16日（土）
グループ名：オーナメントⅡ

時にブルーグラスの響き
時にジャズの響き時にブルースの響き
時にクラシックの響き
心に残る音と日本語の響きで
聞く人にメッセージ届けたい!
形の無いオーナメント（装飾）… 心のビタミン … をあなたに!

『土木の日』～湊川隧道通り抜け～　に約2600人が参加

平成30年11月11日㈰10：00～14：00

今年も好天に恵まれ昨年の参加者人数を上回る参加であり、約7割の人に長田橋まで完歩してもらいました。
神戸土木事務所が行ったアンケート（989 人）では、初めての参加者が約8割で、神戸市内75％、神戸市外16％、県外は９％で、東は千葉や埼玉、西は長崎、福岡など遠隔地からの参加者も多く、ほとんどの参加者から「良かった」との評価をいただきました。

（撮影；前畑洋平）

受付の様子

展示パネルの見学

スタート前の様子

足元に注意しながら歩行

振り返って撮影

転流坑内

新湊川トンネル

トンネルを抜けると景色が一変

新湊川を歩く様子

ゴール地点で記念品

偶然に見つかった扁額‘湊川’、必然的に見つけた扁額‘天長地久’（前篇）

湊川隧道の上流側坑門の扁額「湊川」、下流側坑門の扁額「天長地久」は小松宮彰仁親王による揮毫であるが、その真筆が存在していることなど予想もしていなかった。しかし、ある偶然から‘湊川’が見つかったことから、‘天長地久’は必然的に見つけることができた。

さて、偶然に見つかった‘湊川’であるが、話は平成27年7月頃、当時神戸土木事務所の岡本課長補佐（彼こそが偶然の当事者）を含む十数人の職員諸氏に私が湊川の付替えや隧道の歴史などについて説明をしたことに始まる。彼は以前に自分が関係した仕事で工事説明のために市内の不動産会社を訪れ、その社内の壁に‘湊川’と書かれた大きな額縁があることを何気なく覚えていたようである。このため、彼は私が説明に使う資料の中で‘湊川’の扁額のことや湊川改修株式会社の出資者などについての話を聞き、仕事で訪ねた不動産会社の室内に額縁があったことを思い出し、私にそのことを教えてくれた。私はこの情報を俄かに信じられなかったが、すぐに彼の紹介で不動産会社社長の小野成伍氏（湊川改修株式会社の出資者の一人である小野権四郎氏の子孫）にお会いし、写真にあるような真筆を確認できた。この時のうれしさと興奮は今でも忘れることができない。岡本課長補佐が会社を訪ねていなかったら額縁の存在を知るよしもないし、私も彼に出会っていなければ今でも真筆は見つかっていないと思う。岡本課長補佐には感謝、感謝。

（湊川隧道保存友の会副会長　佐々木良作）

近代土木遺産の紹介⑧

逆瀬川床固工群

六甲山地の大部分は花崗岩で形成されている。花崗岩は風化作用が進むと崩れやすくなり“真砂土”になる。この真砂土が流出して扇状地や天井河川が形成された。

逆瀬川は六甲山地東端部の小笠峠を源に発し、宝塚市中部を東流して武庫川に注いでいる。

六甲山地でも最も裸地化が進んでいた逆瀬川は、中流部には芦屋断層がある。明治25（1892）年７月に大規模で甚大な土砂災害が発生し、明治28（1895）年に兵庫県で最初の砂防工事（山腹工）が夢前川の水源部と共に行われた。

逆瀬川は大正期に中流部から上流部にかけて土砂災害防止のために石積堰堤が築造された。その中でも鎧積堰堤は、積み石の表面に突き出したこぶにより、目地に直接水や砂礫が当たらないように工夫されている。残念ながら現在ではこの砂防独特の鎧積工をできる石工はいない。

昭和に入り砂防工事は、河道の縦横浸食防止の流路工が施工されるようになった。豊岡市出身で“砂防の父“と呼ばれる内務省砂防技術者の赤木正雄博士の指導により、全国で初めて砂防工事としての流路工が逆瀬川で施工された。昭和３(1928)～９(1934)年に下流部の約２kmにおいて、玉石積の護岸（河幅18m)、石積床固工(25基)が築造された。

逆瀬川は、源流から武庫川の合流点に至るまで明治時代から延々と砂防工事が施工され、近代砂防史上貴重な構造物が残る砂防河川である。

兵庫県は、砂防事業１００周年を記念するとともに砂防をＰＲするために、平成３（1991）年度に中流部のゆずり葉緑地公園内に砂防モニュメント(高さ14.8m、直径20.0m)を建設した。(湊川隧道保存友の会理事　西海伸行)

鎧石積

下流部の石積床固工群

砂防モニュメントと鎧積床固工

地域の紹介⑫

B面の神戸・新開地ツアー

まちＰＲオフィス　西　島　陽　子

20館以上の劇場・映画館を抱え“東の浅草、西の新開地”と謳われた時代から、“行ってはいけないまち”と言われるようになり、本格的なまちづくりが始まって30年以上にもなる神戸・新開地。私がこのまちに関わるようになったのは2005年のこと。1901年に湊川隧道が竣工した4年後、旧湊川を埋め立てた跡地に‘湊川新開地’と呼ばれるまちが誕生したことからこの年をまちの生誕年として定め、100周年を迎えた新開地をＰＲするという役目を仰せつかった。

新開地ミニツアー

当時、大阪から神戸に移住してまだ３年ほどだった私にとって、新開地は友人たちから聞いていた“こわいまち”ではなく、“オモシロイまち”に映った。まいにち公演が行われている大衆演劇場に、ツウ好みな２本立ての名画座。そして、それぞれに歴史や物語があり、しかも安くて美味しい居酒屋や喫茶店。雑誌やガイドブックには載らないけれど、載らないことが魅力でもある隠れ家感。そんなまちのキャッチコピーを『Ｂ面の神戸』として、上手くつなげたのが100回の開催を経て2018年9月に終了した「ザ・シンカイチツアー」だ。予約開始日には電話が殺到し５分で満員になるという状況が続いたのは想定外だったが、男性のまちのイメージを逆手にとって、あえて女性限定にしたのが人気の理由だった。10名限定で初心者限定。リピーターお断りにしたことが功を奏して、参加者たちが後日、友人や家族を連れてオリジナル新開地ツアーをしている姿を見るのも定番となった。

いつしか客の大半がおっちゃんだった居酒屋のカウンターには女性や若者が当たり前に座っていて、ビールを飲みながら熱々のおでんをつついていることに違和感がなくなった。新開地は、もう“こわいまち”ではなくなったのだ。

平成30年度の活動報告

【平成30年度講演会】

日　　時：平成30年４月15日(日)　10:00～12:00

場　　所：新湊川河川防災ステーション内（新湊川ふれあい会館）　　**参加者数：**35名

総　　会：平成29年度事業報告・会計報告・監査報告・平成30年度事業計画・予算・役員改選

講　演　会：講　師；松下　眞 (水道局経営企画部計画調整課 担当課長;博士(工学),(技術士))

演　題；明治の土木遺産・烏原貯水池～神戸の水道とローマ,イギリスの影響～

講師略歴；1979年(Ｓ54)京都大学大学院工学研究科（衛生工学専攻）博士前期課程修了
1979年(Ｓ54)神戸市採用(水道局に配属), 2015年(H27)4月神戸市採用(再任用)

講演会より

① ブラタモリに出演

2017年2月放映のブラタモリ「神戸の港」に出演して、「赤道を越えても腐らない神戸の水」を紹介する機会があった。現地ロケの日、布引ダムの最上流部にタモリさんと近江アナがやってきた。そこで布引の渓流水には有機物がほとんど含まれていないこと、紅茶を入れると市販のミネラルウォーター（硬水）と明らかな色の差があることが確認された。この時、水質試験所の清水係長は娘さん（はるかちゃん）の水筒で紅茶を持ってきて話題になった。

② 水道の役割

アフリカなど一部の国では、スマートフォンが使用されているような場所でも、汚れた川や池から水を汲み、上澄み水を生活用水にしている。水場から家までの運搬は、女性や子供の仕事であり、これが女性の社会進出を阻み子供の就学機会を奪っている。このような観点からも水に関する国際協力の必要性が叫ばれているところである。

日本ではきれいな水道水が蛇口から出るのは当たり前と思われている。キッチン・風呂そして温水洗浄便座があり、快適な生活ができるようになっている。学校・工場・病院などでも、いろんな場面できれいな水道水が使われている。水道が普及した成果として語られるのが、乳児(1歳未満の赤ちゃん)の死亡率の低下である。水道が整備されると乳児の死亡率は低下してゆく。乳児の死亡率は,2人/1,000人(日本)、88人/1,000人(中央アフリカ)。医療の進歩もあるが間接的な部分で水道の普及による衛生的な水供給が、感染病の抑止につながり乳児の死亡率低減に寄与している。

③ 世界の水道

都市へ大量の水を供給する水道のシステムはローマが起源である。最古のものは紀元前4世紀のアッピア水道である。その後、合計11本の水道が作られた。またローマ文化が伝播した地中海沿岸では、各地で水道橋が造られ、土木遺産として観光資源になっている。当時は、きれいな湧水を自然勾配を利用した水路で都市に運んだ。谷を渡る箇所には水道橋がつくられた。火山の噴火で埋没したポンペイの町でも、何ヵ所もある水汲み場には、人間や動物などのオーナメントの口から水が溢れ出ている。日本では16世紀に江戸の町が建設され、100万都市になったことから大量に生活用水が必要になった。有名なのは神田上水・玉川上水などで、良質な川水を誘導して、江戸町民の生活を潤した。お茶の水と水道橋の間ぐらいに神田の懸樋跡が石樋として残されている。

水道の近代化は、イギリスの産業革命が転機になった。ポンプが発明され、水が下から上にも自由自在に流すことができるようになった。また、産業革命の成果である鉄道や建設機械なども投入して、大規模なダムや水路を持つ大規模水道が建設されていく。

④ 烏原貯水池～神戸の水道と佐野藤次郎の役割～

神戸の水道創設は、横浜(1887年)に13年遅れて1900年に遡る。当初、兵庫県がパーマーに委託して1888年に立案されたが、コレラの発生も頻発して水道の必要性が認識され、明治政府のお雇い外国人であるバルトンに委嘱して計画が進められた。しかし日清戦争により頓挫し、下関講和条約締結後の1896年に認可が下りた。これらの計画を実施していったのはバルトンに学んだ吉村長策・佐野藤次郎である。佐野は水源確保を強化する観点から計画を見直し、布引ダムを建設した。その後も佐野は烏原ダム・千刈ダムを設計・施工した。千苅ダムは、35km以上離れた上ヶ原浄水場まで導水しているが、この送水計画はイギリスのグラスゴーの水道拡張計画に類似しており、現地を訪れた佐野に影響を与えたと思われる。

烏原貯水池については、当時の烏原村を水没させることで建設された。村の生業であった線香づくりを記念に残すため、右岸の護岸にはたくさんの石臼が埋め込まれている。明治の人々が、水没する故郷への哀愁と水道の必要性と、これから世界に伍する日本の発展を夢見ていた時代の記憶でもある。

【周　辺　清　掃】

今年も入り口周辺の草刈、清掃を２回実施しました。

６月16日（土）　参加者15名

10月20日（土）　参加者９名

【神戸まつりはっぴいひろば】

平成30年5月19日（土）、第48回神戸まつりに協賛し、湊川公園「はっぴいひろば」で”湊川隧道保存友の会”の平成29年度活動紹介等のパネル展示や湊川隧道紹介パンフレット配布、ハバタンの応援も得て湊川隧道での一般公開時のミニコンサート開催時間等の広報活動に努めました。今回は９回目の出展、天気も良く80名にアンケート記入をいただき湊川隧道をデザインした瓦せんべいをプレゼントしました。

アンケート回答者の約85％は神戸市内の方で、その約半数が兵庫区内でした。神戸市外からは、尼崎市、西宮市、明石市、三木市、高砂市、枚方市、名古屋市、福岡市からでした。また性別では女性の割合が少し多く、年代別では60代以上の割合が約45％でした。

湊川隧道に行ったことのない人が約6割と年々少しずつ減少傾向が見られ、平成29年2月のＮＨＫブラタモリで放送されたことや、こうしたイベントへの参加等の地道な周知活動によるものと思われます。

【第4回湊川隧道写真展覧会】

本写真展のテーマは、「地域の宝 湊川隧道」で第1回から第4回湊川隧道写真展まで一貫して変わっていません。湊川隧道に関係する画像なら、すべてOKです。

今回の受付期間は平成30年11月13日(火)～ 平成30年12月21日(金)で、湊川隧道内斜路壁面に2019年1月19日(土)～2019年6月15日(土)の第3土曜日イベント時まで展示しています。写真展応募者は10名でした。一般公開&イベント時にアンケートの記入をお願いしています。

なお、第3回写真展でのアンケート回収率は1316名中720名(54.7%)で、男女の内訳は 720名(女性：490名、男性：530名)でした。もっと、沢山の方の御応募をお待ちしております。宜しくお願い致します。

【平成31年『1.17』】

「1.17鎮魂の灯り・希望の灯り」は、今回で7回目を迎えました。来場者は50数名と昨年より減っていましたが、前日に神戸市内で宿泊した奈良県や東京都からの来訪者もあり、共同通信社と産経新聞社の取材がありました。6時の外気温は3.3度（神戸地方気象台）と震災当日と同じような寒さでしたので、隧道内部（9度）が温かく感じられました。来年は震災から25年という節目です。少しでも多くの人たちに鎮魂と希望の灯りを見つめていただけるよう願っています。

湊川隧道一般公開 ミニコンサート開催時年間入場者数の推移一覧表

年度	西暦	2003	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019		備考
	平成	15	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
入場者	年度計	1009	264	449	1219	1114	1488	1097	1239	1605	1454	1604	1804	2797	2652			
	累計	1009	1273	1722	2941	4055	5543	6640	7879	9484	10938	12542	14346	17143	19795			
ミニコンサート開催数		1	1	3	7	11	12	11	11	11	11	11	11	11	11			累計 123回

平成30年度　一般公開＆ミニコンサート等行事報告

開催日	イベント内容	グループ名	入場者数	スタッフ数
平成30年４月21日（土）	木管五重奏	神戸の風五重奏団	２６９名	８名
５月19日（土）	オカリナ	鷺鳥クラブ	３２４名	１２名
７月21日（土）	フォルクローレ	ロス・ミントス	３１０名	９名
８月18日（土）	ジャズ	満島宏美(Coup de Coeur)	３０２名	１１名
９月15日（土）	アコースティックギター	一宮誠志	３０１名	９名
９月29日（土）	吹奏楽	夢野中学校吹奏楽部	８４名	１１名
10月20日（土）	詩　吟	哲壮会	１７５名	１０名
11月11日（日）	「土木の日」～湊川隧道通り抜け～		2,６０８名	４７名
11月17日（土）	ハーモニカ	西神戸ドリームブリッジハーモーニー	２３１名	１０名
12月15日（土）	オカリナ	エコーフレンズ	２５７名	９名
平成31年１月17日（木）	『1.17』“鎮魂の灯り、希望の灯り”		５３名	9名(事前準備6名)
１月19日（土）	一般公開　写真展覧会		８７名	１０名
２月16日（土）	合　唱	Inter-College-Ensemble Kobe	２０９名	１１名
３月16日（土）	ギター＆フラットマンドリン	オーナメントⅡ	１９０名	８名
合　計　（平成３０年度）			5,４００名	１８０名

2019年度　一般公開＆ミニコンサート等行事予定

予定されている定期一 般公開とミニコンサートは、下記のとおりです。

一般公開：（13時から15時）　ミニコンサート：（13時30分から約１時間）

開催予定日	内　容	出 演 者	備考
2019年４月20日（土）	弦楽四重奏	アマローネカルテット	
５月18日（土）	フルート	音もだち♪トゥインクル	
６月15日（土）	吹奏楽	夢野中学校吹奏楽部	
７月20日（土）	アコースティックポップス	miyu ＆ dora	
８月17日（土）	フルートカルテット	Sion《四音》	
９月21日（土）	瓢箪笛	四季大香	
10月19日（土）	ボタン・アコーディオン・デュオ	chika et sae	
11月10日（日）	「土木の日」～湊川隧道通り抜け～（ミニコンサートなし）		開催時間　10:00～14:00
11月16日（土）	ハンマーダルシーマー	Miko	
12月21日（土）	オカリナ	ワン☆ピース	
2020年１月17日（金）	『1.17』“鎮魂と希望の灯り”（ミニコンサートなし）		開催時間　5:00～9：00
１月18日（土）	一般公開・写真展覧会（ミニコンサートなし）		
２月15日（土）	鍵盤ハーモニカ	神戸鍵盤ハーモニカオーケストラ	
３月21日（土）	人形アニメーション	西村 有理	

☆演奏者・出演者が変更になる場合があります。その場合はチラシ・Webでお知らせいたしますので、ご了承願います。

湊川隧道　検索　http://minatogawa-zuido.com/

賛助法人会員紹介

㈱エイト日本技術開発・㈱建設技術研究所・社会福祉法人海光園・社会福祉法人神戸光有会
㈱神戸酒心館・神戸新鮮市場・㈱佐藤紙店・㈱千葉出版・早駒運輸㈱・久井堂
富国工業㈱・湊川土地建物㈱

湊川隧道保存友の会事務局

「湊川隧道保存友の会」事務局　　市　成　準　一
ＴＥＬ：090-5255-6288　　〒651-1212　神戸市北区筑紫が丘２－10－３